

まちづくりのグランドデザイン（案）

グランドデザイン（案）策定の背景・目的

- ◇庁舎は、効率的な行政サービスを提供する公共施設であるだけでなく、市民の命と財産を守る「防災の拠点」や地域の活力を創出する「まちづくりの拠点」の役割を果たす非常に重要な施設である。
- ◇県内市町においては、2011年3月に発生した東日本大震災を機に新庁舎建設が加速し、耐震不足を指摘された本市においても、喫緊の課題として新庁舎整備に向けた検討を進めてきた。
- ◇検討に際しては、次代を担う若者や女性を主な構成員とする「庁舎整備検討委員会」を再組織したほか、市民やまちづくり団体等との意見交換会を重ねるなど、丁寧かつ積極的な市民ニーズの把握に努めてきたところであり、市民等からは、防災やまちづくりの拠点となるべき新庁舎の優先的な整備に加え、子どもから高齢者に至るまで、多世代が活発に活動することができる交流拠点の整備を求める多くの意見が寄せられている。
- ◇また、本市における公共交通機関の大動脈であるJR烏山線の存続や、活力低下が指摘される中心市街地の活性化による新たな賑わいの創出を期待する声も非常に多い。
- ◇こうした多くの市民の声を形にし、持続可能なまちづくりを推進するため、本市の目指すべき将来都市構造を基本としつつ防災・まちづくりの拠点となる新庁舎と、市民からの要望が高い交流拠点の役割を果たす周辺公共施設とが連動した「新たなまちづくりの将来像」を示す「まちづくりのグランドデザイン（案）」を策定した。

将来都市構造とは？

- ◇本市の最上位計画である総合計画において、都市の将来像や都市づくりの目標の達成を目指して、将来の都市の姿をわかりやすく表現したもので、烏山市街地を「都市活動拠点エリア」、南那須市街地を「都市生活拠点エリア」と定めています。

都市生活拠点エリア

南那須市街地

- 宇都宮地域への近接性、福祉、教育、文化といった公共施設の集積、JR駅及び近隣商業機能などを活かし、定住促進の中核として機能するエリア
- 公共施設の適正な配置や効率的な土地利用の推進などにより、本市の定住促進拠点としての環境を形成していく。

都市活動拠点エリア

烏山市街地

- 新本庁舎等の行政機能を含めた都市拠点機能の誘導やJR駅及び公共公益施設の集積などを活かし、本市の都市活動全般にわたる中核として機能するエリア。
- コンパクトシティによる居住機能の誘導や豊富な歴史文化資源の活用と併せ、市のシンボルとなる都市環境を形成していく。

交流

スポーツ交流ゾーン
.....7ページ

★ 緑地運動公園

★ 武道館

★ 図書館

★ 保健福祉センター

★ ナスカラ市場

★ なすから認定こども園

JR烏山線

JR大金駅

県道10号線

都市生活拠点エリア

多世代ふれあい交流ゾーン
.....7ページ

歴史・文化交流ゾーン
.....5 ページ

賑わい交流ゾーン
.....4 ページ

学びと活力交流ゾーン
.....6 ページ

又は
安全・安心交流ゾーン
.....6 ページ

烏山城跡

八雲神社

中央公園

山あげ会館

清水川
せせらぎ公園

JR烏山駅

都市活動拠点エリア

新たなふれあい交流ゾーン
.....4 ページ

広域交流ゾーン
.....5 ページ

★ 烏山南公民館
★ すくすく保育園

新たなふれあい交流ゾーン

JR烏山駅を中心に、幅広い世代が双方向から交流できる新たな「ふれあいの拠点」を整備するとともに、交通の結節点としての機能向上を目指すゾーン。

考えられる公共施設

- ・新庁舎
 - ・子育て施設
 - ・図書館
 - ・市民ホール
 - ・運動施設
- 等



賑わい交流ゾーン

新たな魅力づくりによる交流人口の増加を図るとともに、子育て世代や高齢者の利活用による賑わいの創出を目指すゾーン。

考えられる公共施設

- ・山あげ会館
 - ・清水川せせらぎ公園
- 等

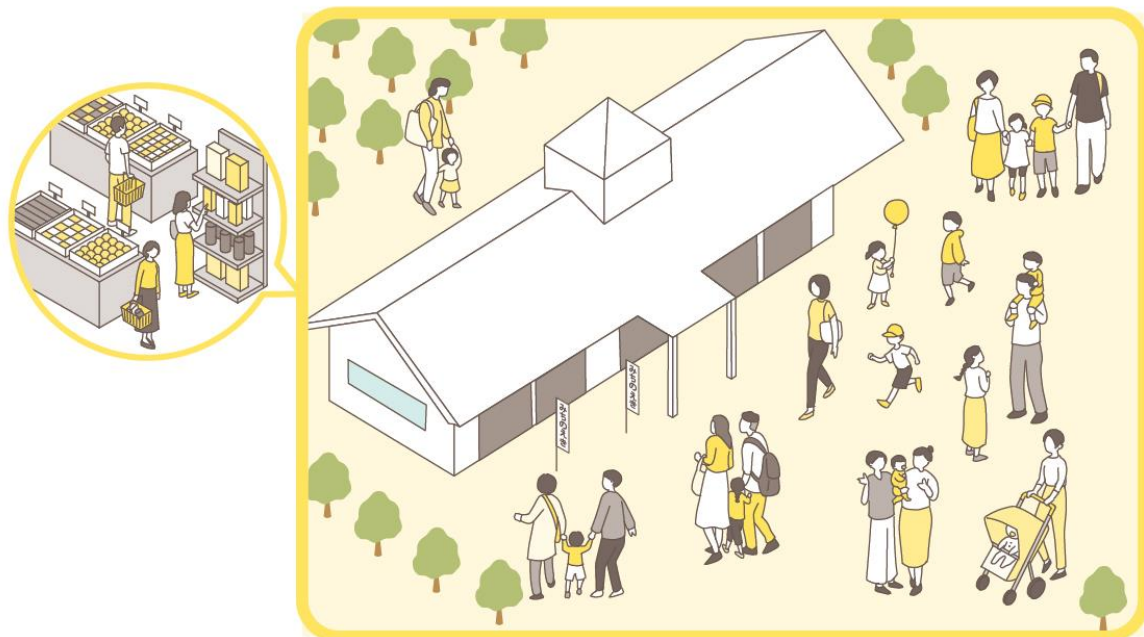


広域交流ゾーン

国道294号線沿線という好立地条件を最大限生かし、将来的な広域観光拠点として交流人口の増加を目指す新たなゾーン。

考えられる公共施設

・道の駅 等

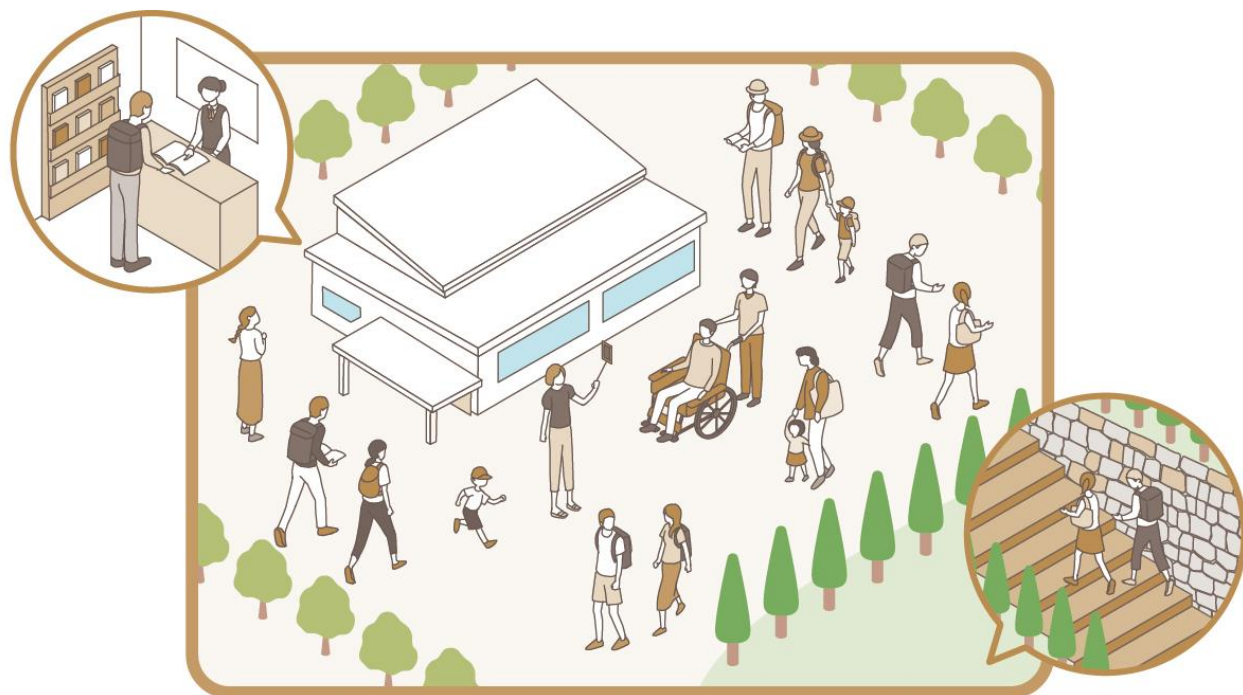


歴史・文化交流ゾーン

那須烏山市誕生のルーツでもある烏山城跡をはじめとする貴重な歴史・文化財等を活用した体験・交流による交流人口の増加を目指すゾーン。

考えられる公共施設

・歴史資料館
・駐車場 等



安全・安心交流ゾーン

激甚化・頻発化する自然災害から市民の大切な命と財産を守るための防災拠点としての機能を兼ねた市民交流ゾーン。

考えられる公共施設

- ・屋外運動場
- ・防災公園 等



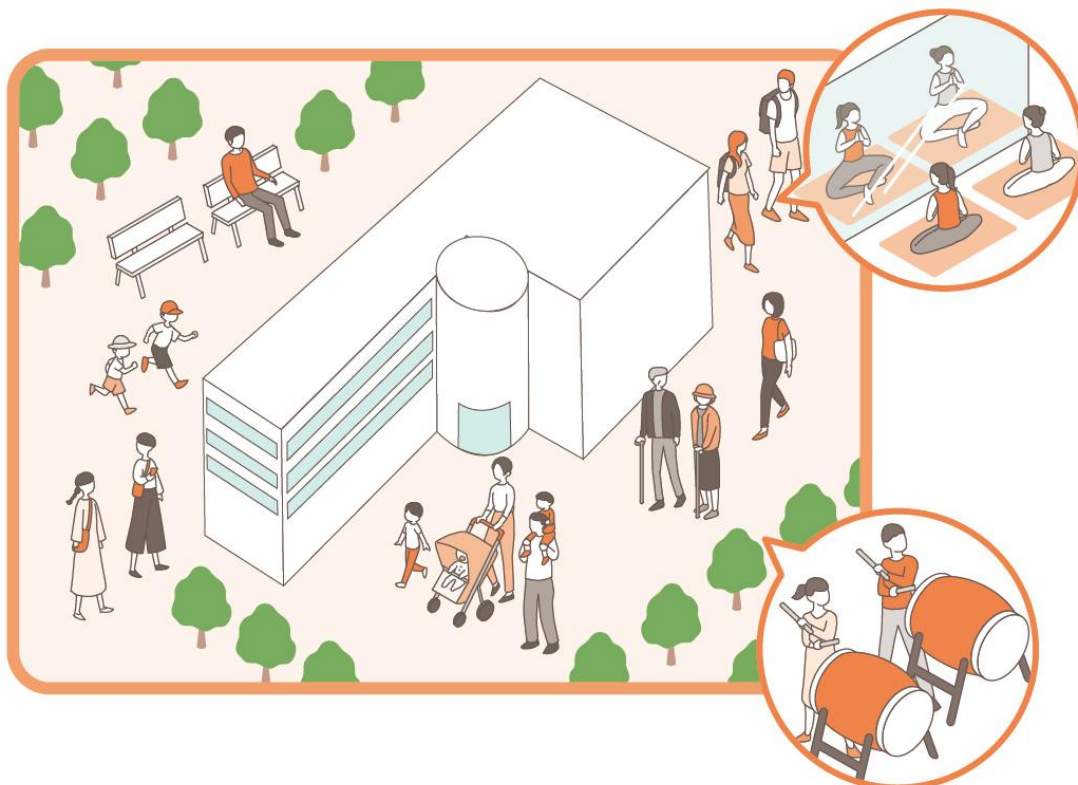
又は

学びと活力交流ゾーン

生涯にわたる多様な学びやスポーツを通じた健康づくりを推進することにより、新たな活力の創出を目指すゾーン。

考えられる公共施設

- ・市民ホール
- ・運動施設 等



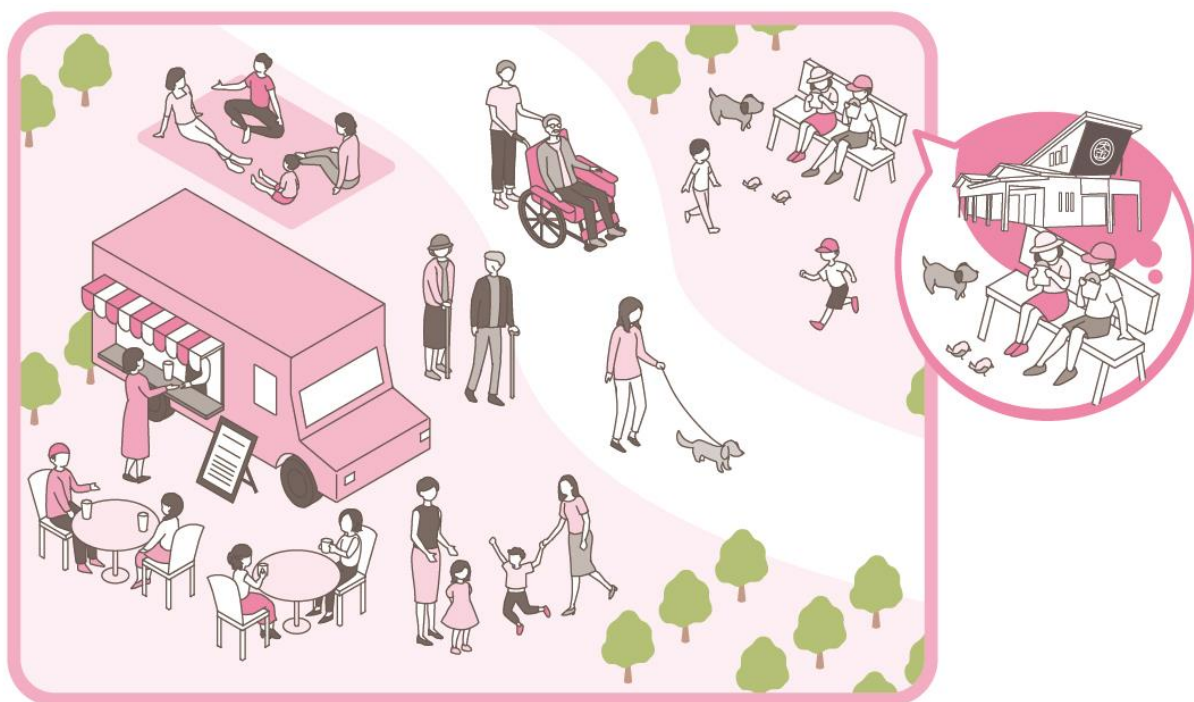
多世代ふれあい交流ゾーン

既存の公共施設に加え、南那須庁舎の跡地を最大限に活用し、市内外を問わず誰でもから高齢者まで多世代が活発に活動できるゾーン。

考えられる公共施設

- 公園
- イベント広場
- 駐車場

等



スポーツ交流ゾーン

散在する運動公園の機能を集約し、大会誘致を可能とする本格的なスポーツ拠点として整備することにより、スポーツ交流人口の増加を目指すゾーン。

考えられる公共施設

- 野球場
- テニスコート
- アーチェリー場
- プール
- 陸上競技場

等

